



夏が近づくこの季節！！

蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながらも夢中になり園庭を走り回り鬼ごっこや三輪車・バイクに乗って元気いっぱい遊んでいます。

水分補給と休息を十分に取りながら夏本番に向けて体調管理をしていきたいと思えます。

 **保育目標** 

- ☆ 夏の健康に必要な習慣を身につける。
- ☆ 水あそびを楽しむ。

 **保育行事** 

- ◎ 出前講座      ◎ 七夕集会
- ◎ 夏祭り



- ・英語教室      ・身体測定      ・避難訓練      ・乳児健診
- ・体操教室      ・おはなしコロリン
- ・合同交通安全誘拐防止指導      ・誕生会

- \* 毎週 1 回      交通安全誘拐防止指導・園庭石拾い
- \* 毎月 1 回      砂場整備

 **8月の予定** 

- ◎ 水開い



- ☆ 保育参加、個別懇談にご協力いただきありがとうございました。今後の保育活動等で参考にさせていただきます。
- ☆ 駐車スペースが限られているため、送迎の際には遊ばないで帰りましょう。
- ★ 保育料の納入期限《7月31日(金)》を守りましょう。保育料の引き落とし日前に残金の確認をお願いします。

## できることから 「食品ロス」を減らそう！

まだ食べられるのに、賞味期限切れや、食べ残して捨てられる物を、「食品ロス」と言います。それらを減らすために、家庭でもできることから、取り組んでみましょう。

**大人は**  
必要な量だけ買う

- ・買い物前には、冷蔵庫を確認。メモして買い過ぎや、食材の重複を防ごう。
- ・おながが減った状態で買い物をしてない。
- ・特売品の買いすぎに注意。

**親子で**  
食べられる量をよそう

- ・子どもに食べられる量を確認してからよそう。5歳児くらいになったら、食べられる量を自分でよそってみる。
- ・残さないように、楽しい雰囲気の中で子どもに声をかける。

**家族で**  
リメイクメニューを

- ・ダイコンの葉っぱやリンゴの皮なども材料の1つにする。
- ・残ったおかずは、リメイクを。
- ・余った食材は、適切な方法で保存し、早めに使う。

## 日本の「食品ロス」って？

「食品ロス」とは、本来食べられるのに、捨てられてしまう食品のこと。食べ残しや賞味期限、消費期限切れなどが原因です。特売でつい買いすぎて破棄してしまった、生鮮食品を傷ませて捨ててしまった、なんてことも、実は「食品ロス」につながっています。

1年間で約522万トンも食べ物が捨てられています。1人当たりだと、1日に茶碗1杯分の食料を捨てている計算に。